

磐梯町名水PR事業

実施団体：磐梯町



地域の特徴と活動背景

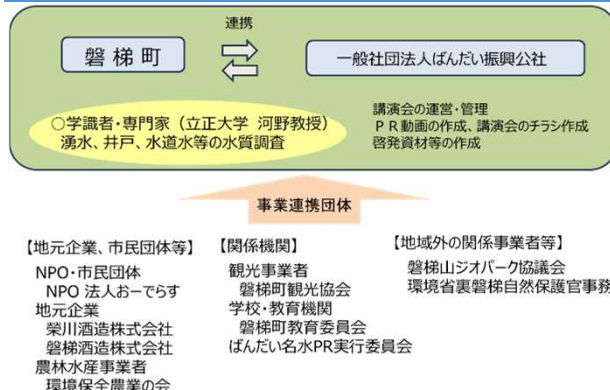
【地域の特徴】

- 会津盆地北東部、磐梯山などの山々の裾野に位置。山麓に東西に向かって多くの湧水が点在し、磐梯西山麓湧水群は日本名水百選に認定
- 平安時代に徳一に創建された慧日寺（国の史跡）は会津仏教文化の中心として栄え当地湧水群とも深いかわり

【地域課題】

- 地元で湧水は当たり前で地域内外で磐梯町の名水の認知・理解が不十分
- 他地域と差別化を図りながらPRし、湧水、生息生物、水源林等の保全や地域のウェルビーイングにつなげる必要

モデル事業の実施体制



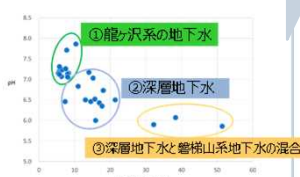
R6年度モデル事業における取組内容および成果

湧水等調査

- 磐梯町内28ヶ所（湧水、井戸等27ヶ所＋ばんだい名水ペットボトル）の水質、成分、歴史的背景を調査分析
（協力：立正大学河野教授）
- 地域に軟水、中硬水、硬水が存在すること等が明らかになった



水質調査実施



磐梯町の湧水の特徴の分析

シンポジウム開催

- 「ばんだい名水シンポジウム」を開催し湧水調査成果を発信。磐梯町の水や自然環境をテーマに講演とパネルディスカッションを実施
- 参加者アンケートで名水への認識を把握する他、地域内外からの連携の必要性等の意見を得た



シンポジウム開催

磐梯町名水PR動画等の制作

- 磐梯町の名水の特徴と魅力をPRしていくための動画を制作
- 左の「ばんだい名水シンポジウム」動画を制作
- 名水百選カードや啓発用のぼり旗等、PR展開用資材を作製



磐梯町名水PR動画



啓発用のぼり旗

他地域の先行事例の視察

- 名水保全、名水を活用した観光、PR事業を展開している先進地の取組等を視察、意見交換を実施
（視察先：安曇野市、大町市、松本市）
- 行政主導ではなくサポートの受容性等、名水保全・PRの留意点、他地域との差別化等について示唆



視察



意見交換

今後の課題および取組方針

- 名水にねがず磐梯町の特性と湧水調査で明らかになった科学的特徴を活かし、魅力的でユニークな「名水のまち」づくりを推進
- PR動画・資材を活かしつつ、名水ペットボトル商品の展開や身近に名水に触れるスポットの整備等、効果的な名水PRを展開
- 名水を観光資源とする磐梯町への愛着・観光人口の創出を通じ、名水や水源林の保全活動への参加促進と持続化を推進